

無電柱化の推進

一般国道41号 田中町電線共同溝 (富山県富山市)

1. 事業の概要

田中町電線共同溝は、沿道型店舗が多く連立した富山市中心市街部の田中町地区において、都市景観の向上及び都市災害の防止と歩道のバリアフリー化を目的とした、上下線合わせて延長1,020mの事業です。

2. 事業の経緯

一般国道41号で整備を進めてきた電線共同溝事業の延伸として、平成17年度に事業着手し、双代町交差点～田中町交差点間の上り線510mを整備しています。

3. 平成18年度事業の内容

平成18年度は、双代町交差点～田中町交差点間の下り線延長L=510mについて工事を推進し、事業の完成を目指します。

当該区間の整備により、電柱や電線のない美しい景観と安全で快適な通行空間が確保されます。



敦賀港海岸 里浜づくりの促進

～自然豊かな白砂青松の海岸を復元～

敦賀港海岸（福井県敦賀市）

1. 事業の概要

1) 目的

日本三大松原の1つである「気比の松原」を有する敦賀港海岸松原地区は、昔ながらの日本の海岸を代表する白砂青松の風景を持ち、毎年多数の海水浴客等で賑わっていますが、近年の砂浜の侵食により貴重な自然景観を失いつつあります。

このため、自然景観に配慮した養浜主体の海岸保全施設の整備により、以前の自然豊かな白砂青松の海岸に復元を図ると共に、背後の国有林と一体となった利用しやすい海水浴場とすることを目的に整備を進めています。

また、常宮、名子地区においても、海岸侵食に伴う越波等の被害を防止するために、離岸堤の整備促進を図っています。

2) 全体計画

福 井 県：養浜、離岸堤等：平成5年度～平成21年度（松原、常宮、名子地区）

2. 事業の経緯

平成5年度に「侵食対策事業」として常宮地区に着手。

平成6年度に「侵食対策事業」として松原地区に着手。

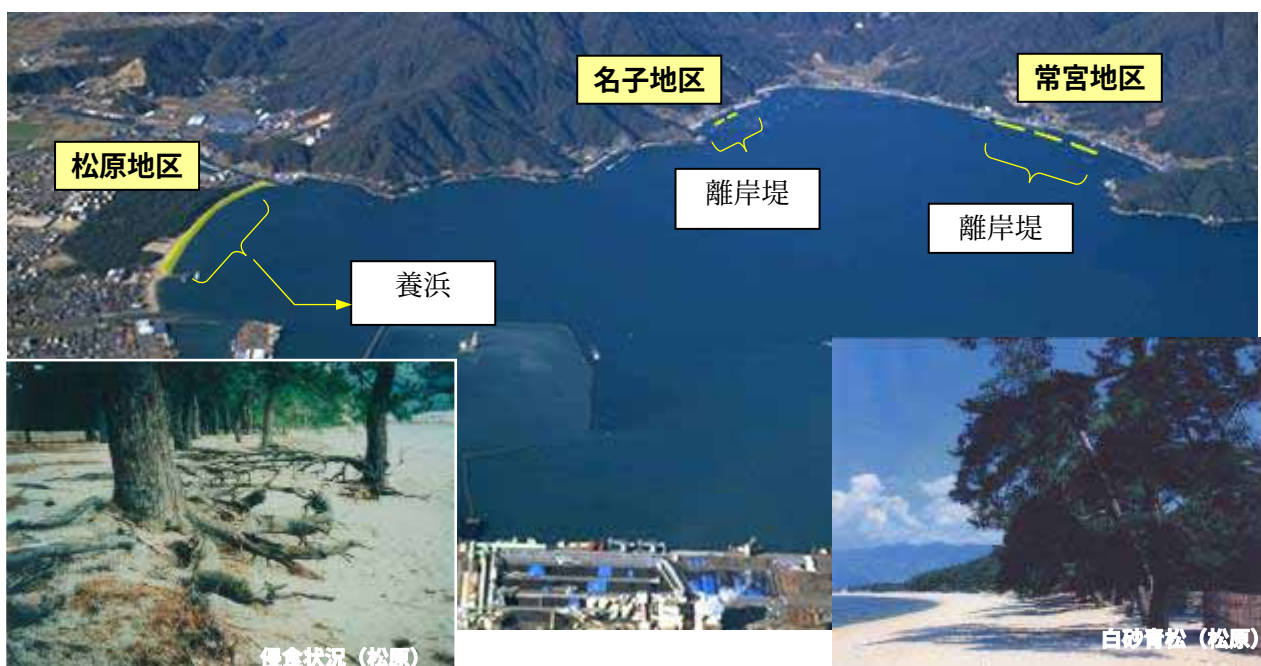
平成7年度に「エコ・コースト事業」として松原地区認定。

平成12年度に「自然豊かな海と森の整備対策事業（白砂青松）」として松原地区認定。

平成15年度に「侵食対策事業」として名子地区に着手。

3. 平成18年度事業の内容

平成18年度は、養浜、離岸堤の整備促進を図ります。



こくえいえちごきゅうりょうこうえん
国営越後丘陵公園

1. 国営越後丘陵公園の概要

国営越後丘陵公園は、本州日本海側で初めての国営公園です。

雪国の特性に配慮し恵まれた自然環境や交通条件のもと「天に学び、地に遊び、人と集う、越の里」を基本テーマに、自然環境を保全しつつ広域的レクリエーションや文化活動への活用を図るべく整備を進めています。

【位置、面積】 新潟県長岡市、約400ha

【全体構成】 「健康ゾーン」(約120ha)、「文化ゾーン」(約100ha)、「野生ゾーン」(約180ha)の3つのゾーン構成で整備

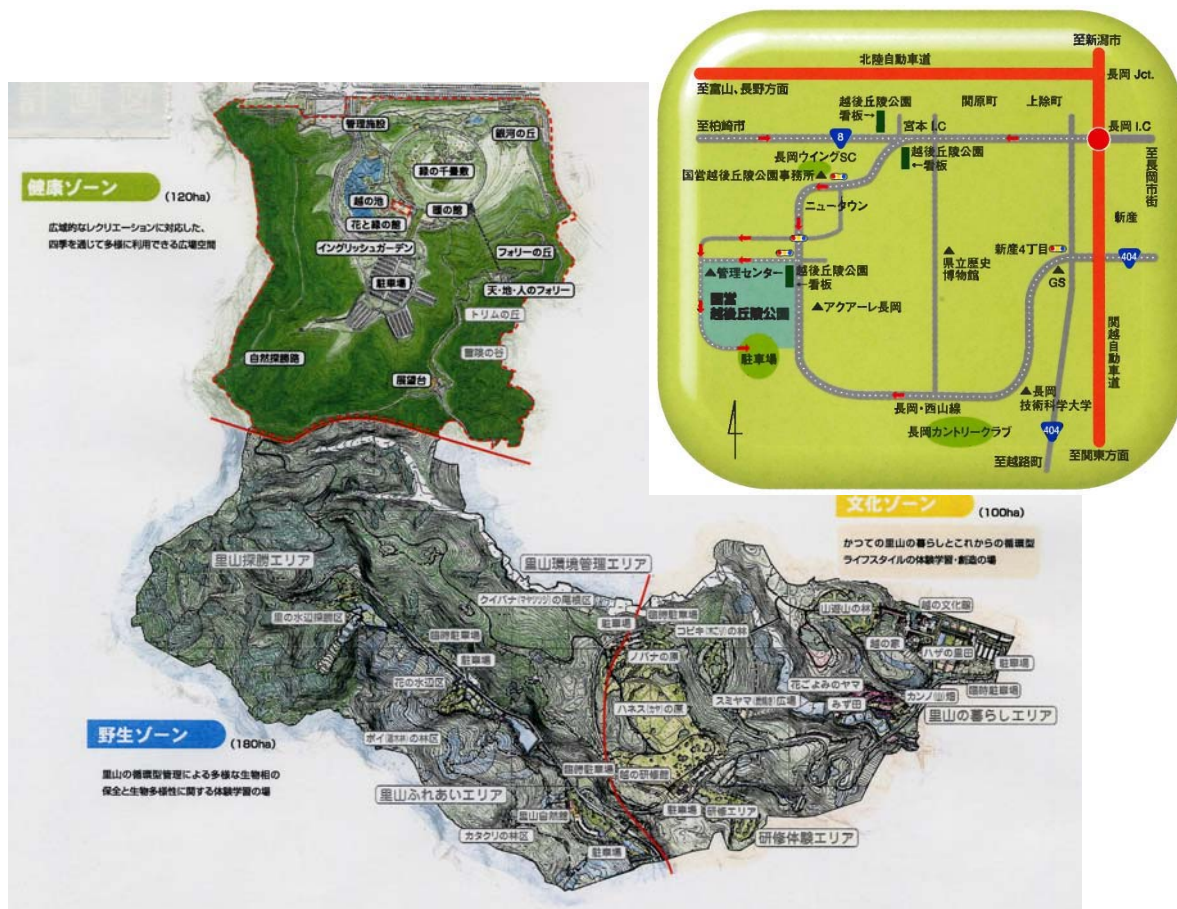
2. 事業の経緯

平成元年度に着手し、平成１０年７月の一部開園以来、平成１５年度までに、「健康ゾーン」の１１９．６ｈａを開園しています。入園者は、年々増加しており、平成１８年２月現在で、延べ２１１万人の来園者が訪れています。

また、平成15年度から、「野生ゾーン」の整備を進めています。

3. 平成18年度の実施内容

「野生ゾーン」は、里山の自然を活かし、体験学習や自然観察等を行う場として3つのエリアに分けて整備を進めています。平成18年度は、「野生ゾーン」のうち自然と楽しみながら、里山の体験学習ができる「里山ふれあいエリア」等の整備を推進します。また、現在開園中の「健康ゾーン」については、より安全・快適に利用して頂くとともに利用促進を図るため、適切な維持管理を行うとともに、四季を通じてイベント等を開催していきます。



公園計画図（健康ゾーン」の赤の波線は、開園エリア区域）

街なか居住の促進とにぎわいの創造

～優良建築物等整備事業 西堀通 6 番町地区～ (新潟県新潟市)

1. 事業の概要

新潟市の既成中心市街地である古町周辺地区において、住宅と商業施設による複合ビルを建設することで、街なか居住の促進と土地の合理的かつ健全な高度利用を図り、中心市街地の活性化と魅力ある個性的なまちづくりを促進します。

〈事業計画〉

補助主体：新潟市 事業主体：民間事業者

面 積 ： 0.6 ha

整備内容： 延べ面積 約 42,000 m²

高強度鉄筋コンクリート造地上 29 階地下 1 階建、鉄骨造地上 11 階建

主な用途（住宅約 167 戸、店舗等約 3,300 m²、駐車場等）

2. 主な経過及び予定

平成 3 年度～ 開発計画検討開始

平成 17 年度 地盤調査、現況測量、基本・実施設計

平成 18 年度 施設建築物工事着手

3. 平成 18 年度事業の内容

施設建築物工事に着手し優良建築物の整備を促進します。

完成予想図



城下町高田の歴史を満喫できるまちづくり

高田雁木通り地区（新潟県上越市）

1. 事業の概要

(1) 目的

高田雁木通り地区は、全国一の総延長を誇る雁木通りや、町家、寺町寺院群等、江戸時代から継承してきた多様な歴史資源を有しており、市民と行政との協働によりそれらを活かしたまちづくりが進められています。本事業によりまちなかの回遊性を高め、城下町高田の歴史を満喫できるまちづくりを支援します。

(2) 計画概要

事業主体：上越市

計画区域：284ha

基幹事業：道路、地域生活基盤施設（寺町駐車場：約500台）、既存建造物活用事業（観光交流センター3箇所：旧小妻屋、旧今井染物屋、旧金津憲太郎桶店）

提案事業：雁木整備事業補助金、小姓人橋新設事業（人道橋の整備）、まちなか散策促進事業（回遊観光の社会実験、人材育成）、まちづくりセミナー事業（セミナー開催）、まちづくりアドバイザー事業

2. 平成18年度の事業内容

平成18年度は、寺町駐車場や観光交流センターの整備等を促進します。



風力発電による省エネルギー型下水道システムの導入 ～入善浄化センター風力発電設備の完成～ (富山県入善町)

1. 事業の概要

1) 目的

入善浄化センターは、日本海に面しており、1年を通して風の強い地域特性から、省資源・省エネルギー、温室効果ガス削減による地球温暖化防止及び維持費の低減を目的に、風力発電による省エネルギー型下水道システムの完成供用を目指します。

2) 全体計画

風力発電設備 : 1,500kW級×1基

風力発電電力量: 2,520MWh/年 (一般家庭 700軒相当)

2. 事業の経緯

平成12～13年度: 新エネルギー・産業技術総合開発機構(NEDO)の「風力開発フィールドテスト事業」により風況観測調査を実施

平成16年度: 風力発電設備導入検討調査を実施

平成17年度: 詳細設計、工事着手

3. 平成18年度事業の内容

平成18年度は、風力発電設備工事を実施し完成させます。



風力発電風車完成予想図

恵（自然）と文化（人）に出会う公園の整備 ～吉野地区におけるオートキャンプ場一部供用～ 白山ろくテーマパーク（補助事業）

1. 事業の概要

(1) 目的

白山ろくテーマパークは、白山麓の手取川流域に広がる良好な田園風景を背景に、「白山ろく・花・雪・人」をテーマとして豊かな自然や独自の文化にふれあえる広域型のレクリエーション拠点づくりを目指して整備を進めています。

(2) 全体計画

- 1) 位置：石川県白山市
- 2) 事業主体：石川県
- 3) 面積：128.2ha
- 4) 事業期間：平成5年度～平成24年度
- 5) 主な施設：「オートキャンプ場」、「ロックガーデン」、「野外ステージ」、「水辺自然観察園」、「野外体験広場」

2. 事業の経緯

白山ろくテーマパークは平成5年度より事業着手し、平成16年度に、吉岡地区を完成供用しました。

3. 平成18年度の実施内容

吉野地区においてオートキャンプ場等の整備を促進し、一部供用開始を目指します。

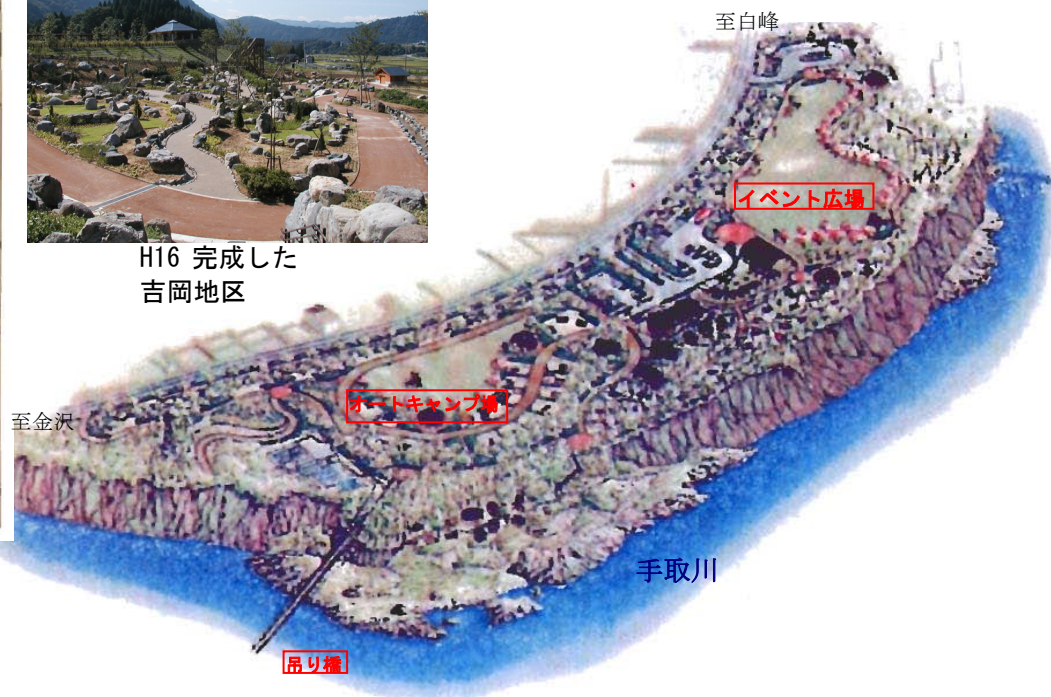


※図上の町村名については旧町村名。

(河内村、吉野谷村、鳥越村→白山市、辰口町→能美市)



H16 完成した
吉岡地区



吉野地区完成イメージ